

TOTO

小型電気温水器（先止め式）



湯ぽっと
品番 REW05/10/20型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。


7 安全上の注意

安全のために必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。この施工説明書では、商品を正しく取り付けいただき、使用者への危害や財産への損害および工事者への危険を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示は、次のようになっています。内容をよく理解して正しく取り付けてください。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみ可能性が想定される内容を示しています。







絵表示については次の意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		アースを接続せよ		必ず実行



取付工事完了後、施工説明書に記載の「試運転」に従って各部の点検を行い、器具のガタつきや漏電・水漏れなど安全上の不具合がないことを確かめてください。





商品に同梱されている「取扱説明書（保証書付）」は、使用者に商品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には必要事項を必ずご記入ください。

-1-

 警告	
 分解禁止	修理技術者以外の方は、この説明書に記載された項目以外は絶対に分解・修理・改造は行わない 感電や故障の原因になります。
 水場での使用禁止	水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには使用しない 故障、感電の原因になります。
 禁止	指定する電源以外は使用しない ヒーターの断線・火災などの原因になります。
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない 感電・火災の原因になります。
	屋内用のため、屋外には設置しない 感電や故障の原因になります。
 アース接続	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントに差し込まない 火災の原因になります。
	水・油・洗剤などがかかる位置に電源プラグ用のコンセントを設けない 感電の原因になります。
 アース接続	電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者（電気工事士）」が行い、アース（D種接地工事100Ω以下）工事を行う 誤った工事を行うと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

7 安全上の注意（つづき）

 警告	
 必ず実行	漏電遮断器を取り付ける 感電や火災の原因になります。
	開梱後、不要になった梱包材は速やかに処分する 段ボールやビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

 注意	
 禁止	水道水以外は、通水しない 井戸水などを通水すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。 タンク内に水がないときは、絶対に「沸上げ運転」スイッチを入れない 空焚きとなり、故障や事故の原因になります。
	商品に強い力や衝撃を与えない 故障や水漏れの原因になります。
 接触禁止	吸気栓に触れるときは、タンク内の湯を出し切って水になっていることを確かめてから行う やけどをするおそれがあります。
	給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開けバケツ2杯（約20L）程度の水を捨てる フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。
 必ず実行	排水管は耐熱性のものを使用する 熱による変形や割れなどで水漏れするおそれがあります。
	凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜く 「14. 機器内の水抜き」を参照ください。 凍結破損し、水漏れのおそれがあります。
	必ず連結配管内の水抜きがスムーズにできる勾配で取り付ける 凍結した場合、破損し水漏れするおそれがあります。
	水抜きを行うときは、必ず「沸上げ運転」スイッチを「切」にする 空焚きとなり、故障・やけどの原因になります。
	必ず湯水が混合できる先止め水栓を取り付ける 高温の湯が出てやけどの原因になります。
フィルター付き止水栓の掃除をする際は、いきなりふたをゆるめず、止水栓を閉めてから行う 水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

おねがい

給水圧力は最低必要水圧（流動時）0.05MPa・最高水圧（静止時）0.75MPa（自動水栓との接続の場合およびシングルレバー水栓2連設置の場合は最低必要水圧（流動時）0.1MPa・最高水圧（静止時）0.75MPa）です。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。

必ずフィルター付きアングル形止水栓（必要別売品）を取り付けてください。

必ず膨張水処理用排水ホッパー（必要別売品）を取り付けてください。

取扱説明書内の保証書に、お買上げ店または工事店名およびお引渡し日を必ず記入してください。

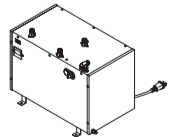


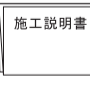
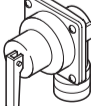

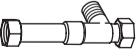
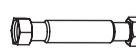
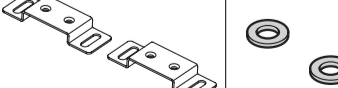
空焚き、施工上の不具合は当社では責任を負いかねます。万一施工上に起因する不具合が生じた場合は、貴店の保証規定によって修理していただくようお願いいたします。

給水管にはフレキシブル管をご使用ください。（鋼管などで接続されると、シール剤などが内部に入り、作動不良を起こす場合があります。）

天井裏など日常点検ができない場所への設置は避けてください。

2 部品の確認

まず、次の部品があることを確認してください。

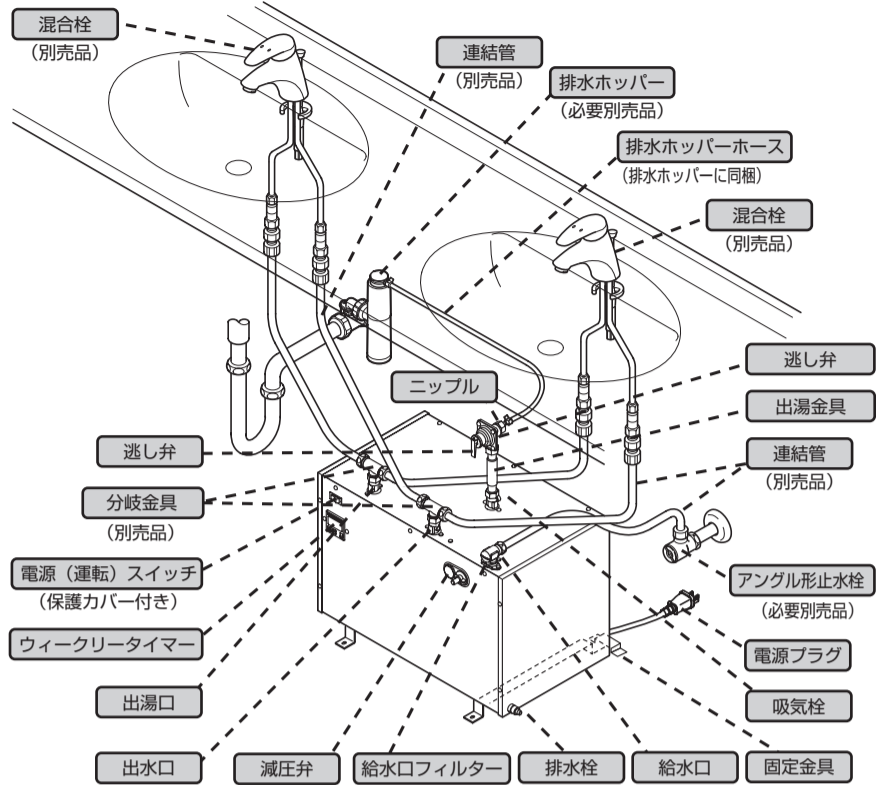
①電気温水器本体 図はREW20型を示す。 ※機種により形状が異なります。	②水抜きチューブ L=500mm	③取扱説明書（保証書付） 取扱説明書	④施工説明書 施工説明書 （本紙）	⑤逃し弁
				
⑥ニップル	⑦出湯金具 ※REW-C型のみ	⑧固定金具 ※REW-G型のみ	⑨パッキン	
				

-2-

3 各部の名称

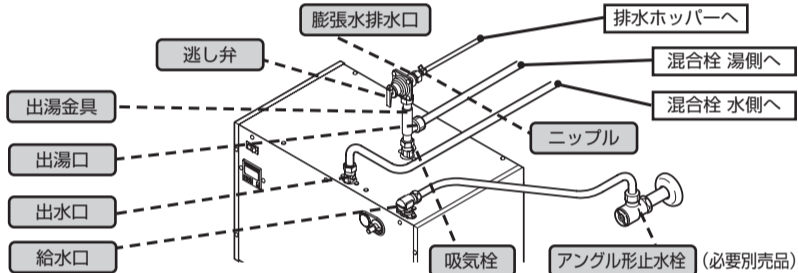
【REW-G】：高温で沸かし上げて適温で出湯します。商品上部に4つの接続口があります。

例) REW20A1GA (2つのシングルレバー混合栓に接続した場合)



【REW-C】：高温で沸かし上げてそのままの温度で出湯します。商品上部に3つの接続口があります。

例) REW20A1CA

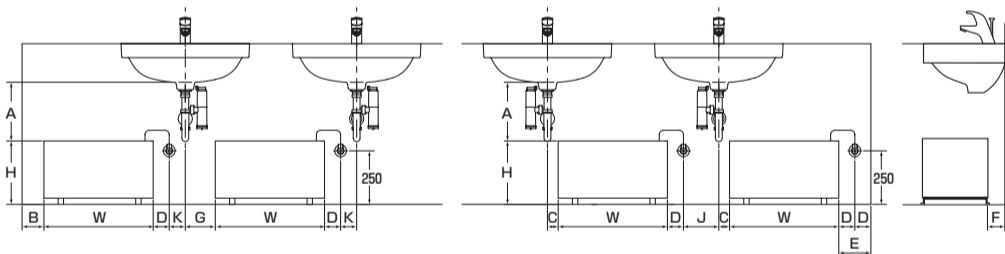


7 設置スペースの確認

施工およびメンテナンスのためのスペースを確保してください。

左側設置 (標準設置)

右側設置

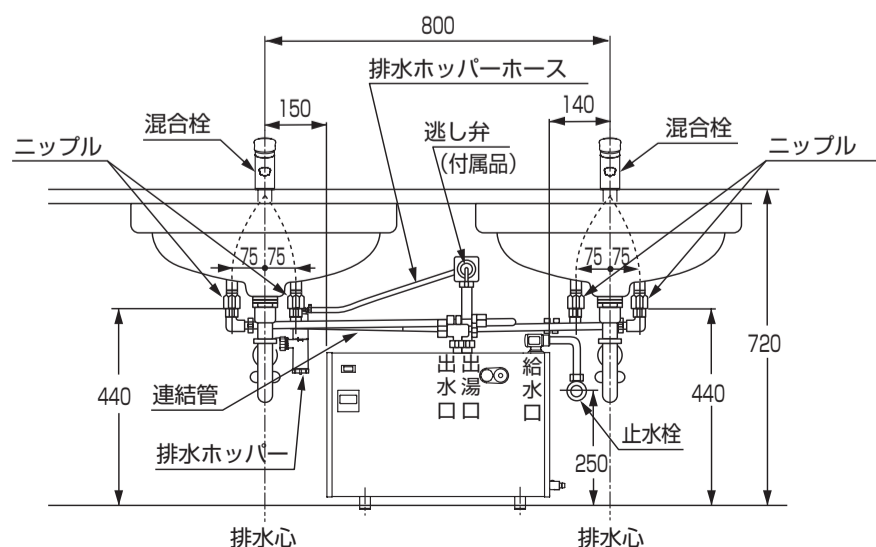


A寸法	B寸法	C寸法	D寸法	E寸法	F寸法	G寸法	J寸法	K寸法
210以上	100以上	35以上	45以上	100以上	30以上	150以上	180以上	75以上
	W寸法	H寸法						
REW05型	300	296						
REW10型	510	296						
REW20型	520	366						

8 標準施工図

1穴混合栓 洗面器2連設置例

(図はREW20A1CAの例)



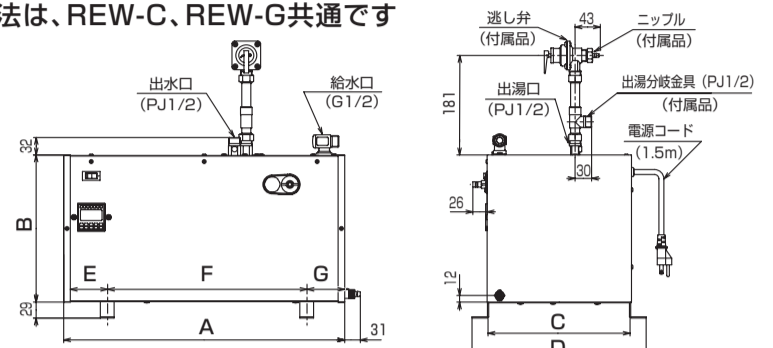
4 仕様

- 給水方式：止しめ式 (減圧弁内蔵、逃し弁外付け)
 - 沸き上がり温度
REW-C型：約30~75℃ (節電時 約60℃)
REW-G型：約75℃ (節電時 約60℃)
 - 出湯温度
REW-C型：設定温度による 30~75℃
REW-G型：約36℃ (温度範囲 30~40℃)
 - 安全装置
温度過昇防止器 (手動復帰式バイメタル)
 - 使用水圧
最低必要水圧 (流動時)：0.05MPa
最高水圧 (静止時)：0.75MPa
(自動水栓接続時およびシングルレバー混合栓2連以上接続時)
最低必要水圧 (流動時)：0.1MPa
最高水圧 (静止時)：0.75MPa
 - 使用可能環境温度：1~40℃
- 詳しくは取扱説明書を参照ください。

5 寸法図

【図はREW-C】

※商品寸法は、REW-C、REW-G共通です



	幅(A)	高さ(B)	奥行(C)	奥行(D)	E	F	G
REW05型	300	267	262	316	30	240	30
REW10型	510	267	262	316	79	362	69
REW20型	520	337	302	356	89	362	69

6 別売品一覧

★は、必要別売品です。

品名	品番	備考
★排水ホッパー	密閉式 RHE97H-32	洗面所用 (φ32)
	開放式 RHE22H-32	洗面所用 (φ32)
連結管	RHE436-15	L=150mm (ステンレス仕様)
	RHE436-20	L=200mm (ステンレス仕様)
	RHE436-30	L=300mm (ステンレス仕様)
	RHE436-35N	L=350mm (ステンレス仕様)
	RHE436-40	L=400mm (ステンレス仕様)
	RHE436-45N	L=450mm (ステンレス仕様)
	RHE436-50	L=500mm (ステンレス仕様)
	RHE436-60	L=600mm (ステンレス仕様)
	TN65LX75	L=750mm (ステンレス仕様)
	RHE140	L=850mm (ステンレス仕様)
分岐金具	RHE83	2連対応用 (REW-C型 10、20L用)
	RHE648	2連対応用 (REW-G型 10、20L用)
★アンクル形止水栓	TL347CU	フィルター付き (壁給水用)
★ストレート形止水栓	TL348CU	フィルター付き (床給水用)
水栓固定金具	TN57-1R	自動水栓固定用 (REW-C型用)
自動水栓用取替脚	TN74-2R	単水栓固定用 (REW-G型用)
接続口キャップ	RHE651	出水口ふさぎ用 (REW-G型用)

9 電気温水器本体の設置



警告



屋内用のため、屋外には設置しない
感電や故障の原因になります。



水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない
感電や故障の原因になります。

■ 下図の要領で電気温水器本体を設置してください。

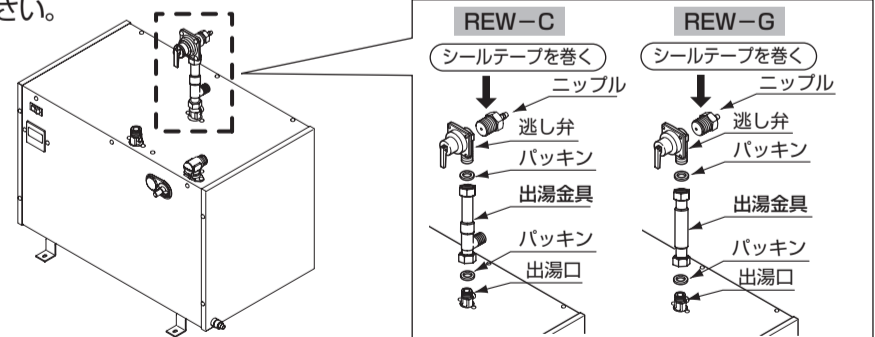
〈現場手配部品〉

トラスタッピンねじ(φ4、ねじ長さ35mm以上)：6本 樹脂プラグ(φ6×30)：6本

〈逃し弁、出湯金具、ニップル (同梱部品) の取り付け〉

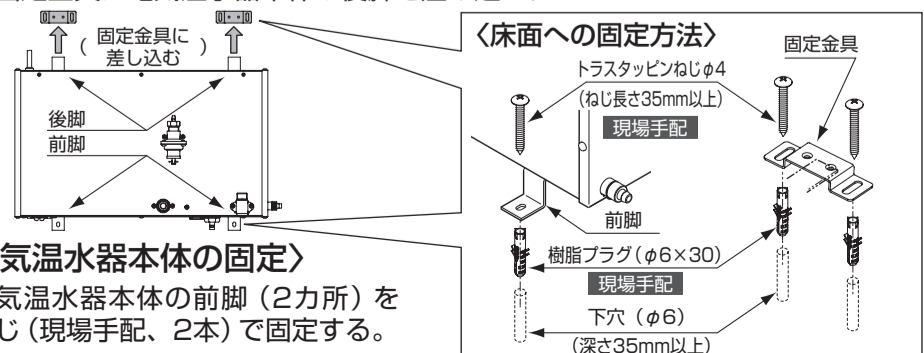
下記の要領で同梱の逃し弁、出湯金具、ニップルを取り付けてください。

注) ニップルのねじ部に必ずシールテープを巻いてニップルを逃し弁に取り付けてください。



〈固定金具 (同梱部品) の固定〉

- ① 固定金具 (同梱品、2個) を電気温水器本体後側の脚の位置にねじ (現場手配、4本) で固定する。
- ② 固定金具に電気温水器本体の後脚を差し込む。



〈電気温水器本体の固定〉

電気温水器本体の前脚 (2カ所) をねじ (現場手配、2本) で固定する。

10 連結管(別売品)の取り付け

注意 給水管にはフレキシブル管をご使用ください。
(鋼管などで接続されると、シール剤などが内部に入り作動不良をおこす場合があります。)

注意 建築躯体側配管接着剤が乾燥していない状態で電気温水器を取り付け
ないでください。
(接着剤が乾いていない状態で湯を通すと湯がにおうことがあります。必ず
接着剤が乾いていることを確認してから取り付けてください。)

■ 混合栓(別売品)および止水栓(別売品)に連結管を接続する
※混合栓の取付方法は、混合栓に同梱の「施工説明書」を参照してください。

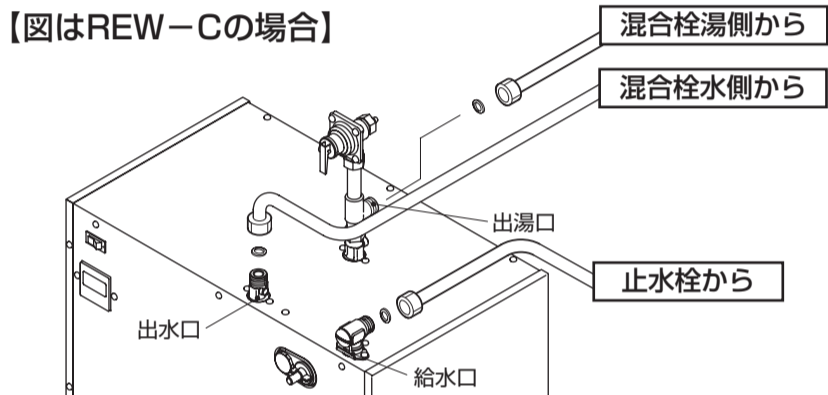
注意 給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開けバケツ2杯(約20L)程度
の水を捨てる
フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。

注意 混合栓水側への給水配管は、必ず電気温水器の出水口より接続して
ください。
(減圧弁の故障の原因になります。)

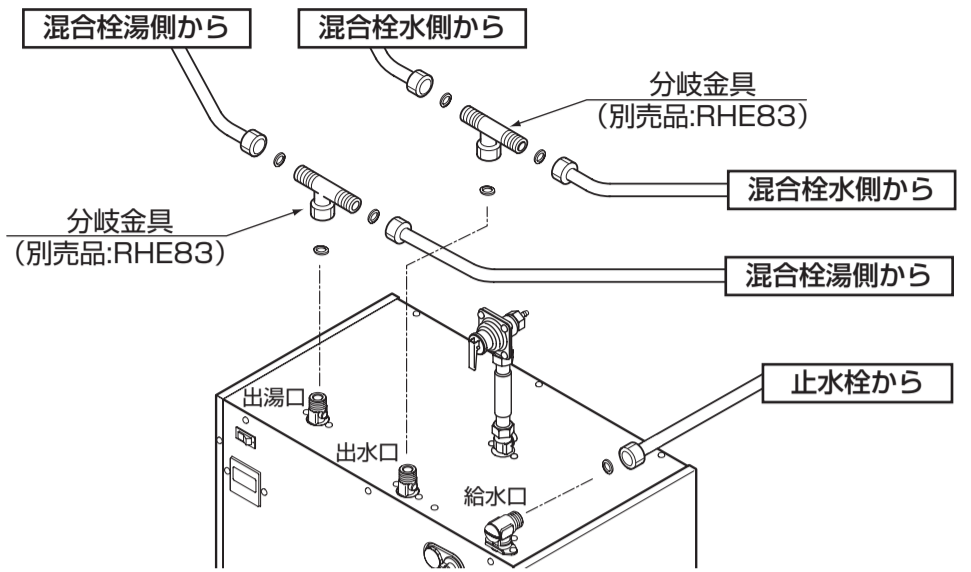
■ 下図の要領で連結管(別売品)を電気温水器本体に接続する

注意 連結管は、極端に折らないでください。
R40以上

《2連設置する場合 10,20Lのみ》
2連設置する場合は、
分岐金具
(別売品: RHE83)を
取り付けてください。

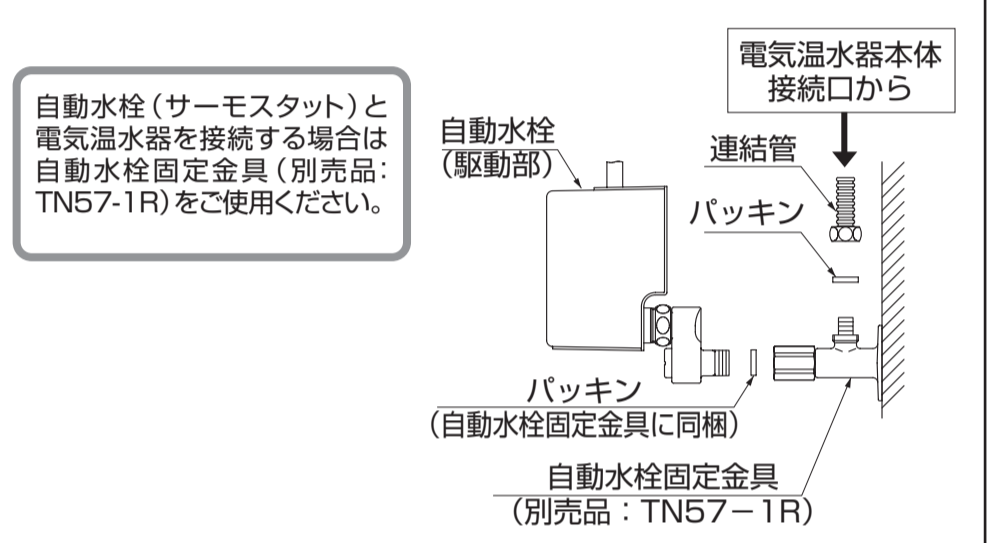


【図はREW-Gの場合】 ※2連設置の場合

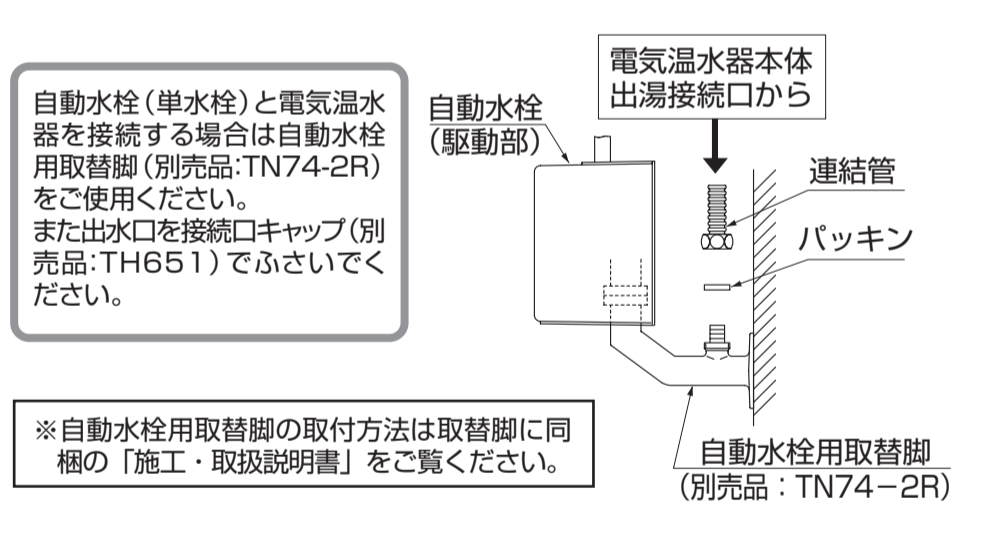


《自動水栓との接続》

【REW-Cの場合】 〈自動水栓(サーモスタット)を接続する場合〉

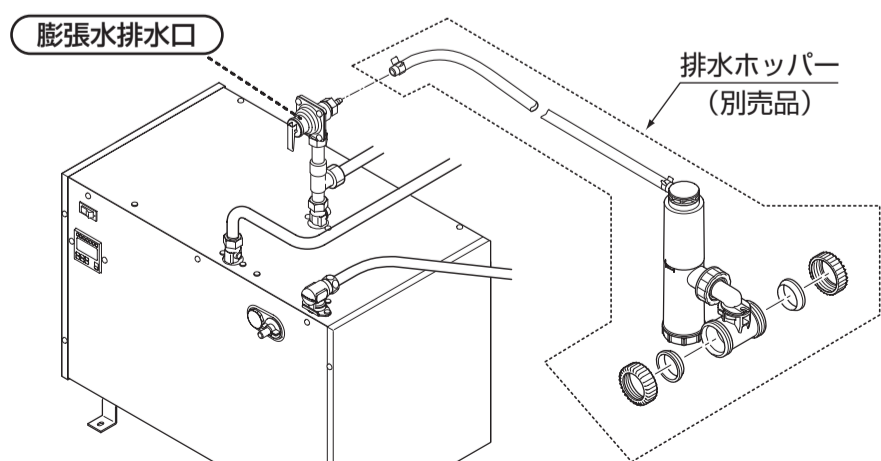


【REW-Gの場合】 〈自動水栓(単水栓)を接続する場合〉



11 排水ホッパー(別売品)の取り付け

■ 下記の要領で排水ホッパー(別売品)を電気温水器本体の膨張水排水口に接続する。



注意 排水ホッパーの取り付けは、排水ホッパー同梱の「施工説明書」に従って取り付けてください。
排水ホッパーは必ず、電気温水器1台につき、1個取り付けてください。

12 電気工事

警告

- 指定する電源以外では使用しない
ヒーターの断線・火災などの原因になります。
- 電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者(電気工事士)」が行い、アース(D種接地工事100Ω以下)工事を行う
誤った工事を行うと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- 漏電遮断器を取り付ける
感電や火災の原因になります。

- 1) 電源が規定の電圧であることを確認する
※規定の電圧以外での使用は故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 2) 接地極付電源プラグになっていますので、必ず、対応したコンセント工事と電源容量を確保する

	品番※	電圧	消費電力	電源プラグ	対応コンセント(パナソニック品番)
REW05型	REW05A1**	AC100V	1.1kW	125V/15A ⏏	WK3001W(露出型) WF3002EK(埋込み型)
	REW05A2**	単相AC200V		250V/15A ⏏	WK3012(露出型) WF3012EK(埋込み型)
REW10型	REW10A1**	AC100V	1.5kW	125V/15A ⏏	WK3001W(露出型) WF3002EK(埋込み型)
	REW10A2**	単相AC200V		250V/15A ⏏	WK3012(露出型) WF3012EK(埋込み型)
REW20型	REW20A1**	AC100V	2.0kW	125V/15A ⏏	WK3001W(露出型) WF3002EK(埋込み型)
	REW20A2**	単相AC200V		250V/15A ⏏	WK3012(露出型) WF3012EK(埋込み型)

※品番は、電気温水器本体前面の銘板で確認してください。

注意



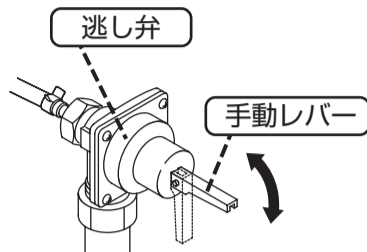
タンク内に水がないときは、絶対に沸上げ運転スイッチを入れない空焚きとなり、故障や事故の原因になります。

注意

機器の減圧弁・逃し弁にゴミが付着すると、排水パイプから微量の水が流れ続ける場合があります。

そのような場合は以下の操作を行ってください。

- 1) 逃し弁レバーを立てて、排水パイプから1分間ほど水を排出させ続けてください。
- 2) 逃し弁レバーを元に戻して、蛇口を閉めたときに、排水パイプから水が流れ続けなかったことを確認してください。



(注) 流れ続ける場合は上記操作を再度行ってください。

1) 電気温水器への給水

《シングルレバー混合栓および2バルブ混合栓の場合》

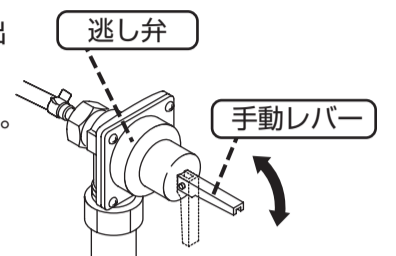
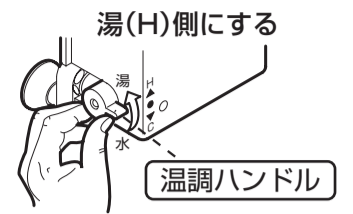
- ① 止水栓を開ける。
- ② 混合栓の水側を閉め、湯側を全開にする。
(REW-Cの場合)
- ③ 混合栓から安定して水が出始めるとタンクは満水です。
(REW-Gの場合)
- ③ タンクが満水になるまでは、空気を巻き込みながら断続的に水が出ますが、満水になると水の出方が安定します。
- ④ 混合栓を閉める。
- ⑤ 配管接続部からの水漏れがないことを確認する。



《自動水栓（サーモスタット）の場合》

(REW-Cの場合)

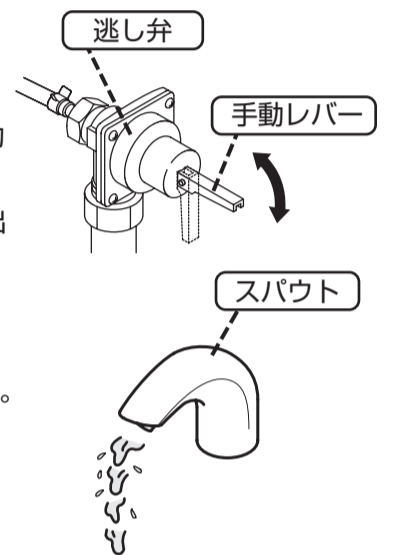
- ① 止水栓を開ける。
- ② 自動水栓(駆動部)の温調ハンドルを湯側全開にする。
- ③ 逃し弁の手動レバーを引き上げる。
- ④ 排水ホッパーから水が出始めたら逃し弁の手動レバーを元に戻す。
- ⑤ 自動水栓のスパウトのセンサーを作用させ水が出はじめたら、タンクは満水です。
- ⑥ 配管接続部からの水漏れがないことを確認する。
- ⑦ 自動水栓(駆動部)の温調ハンドルを戻す。



《自動水栓（単水栓）の場合》

(REW-Gの場合)

- ① 止水栓を開ける。
- ② 逃し弁の手動レバーを引き上げる。
- ③ 排水ホッパーから水が出始めたら逃し弁の手動レバーを元に戻す。
- ④ 自動水栓のスパウトのセンサーを作用させ水の出方が安定してくると、タンクは満水です。
(タンクが満水になるまでは空気を巻き込みながら断続的に水が出ます。)
- ⑤ 配管接続部からの水漏れがないことを確認する。



13 試運転 (つづき)

2) 電気温水器への通電 **空焚き禁止**

- ① タンクが満水になったことを確認し、電源プラグを差し込む。
- ② タイマーを取扱説明書に従って設定し、タイマーの運転時間内であることを確認する。
- ③ タイマーの温度設定スイッチで、沸き上げ温度を設定する。
(REW-Cのみ)
- ④ 電源スイッチを「入」にし、ランプが点灯することを確認する。
- ⑤ 電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。
(ランプは、消灯します)

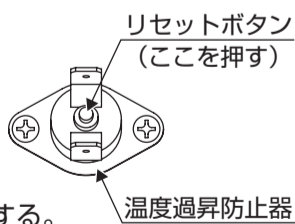
空焚きリセット方法

※タイマー表示部が右図のようにになっている場合は空焚きした可能性があります。



※万一空焚きをした場合は、以下の処置を行ってください。

- ① 電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く。
- ② タンクに水を入れて、タンク内の温度を下げる。
- ③ 前面パネルを取り外し、タンク側面の温度過昇防止器のリセットボタンを押す。(リセットボタンが作動している場合のみ)
- ④ 前面パネルを取り付ける。
- ⑤ 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にする。



注意

止水栓、給水口のフィルターにゴミが詰まると故障の原因になります。試運転後、フィルターの掃除を行ってください。(掃除の方法は、取扱説明書を参照してください。)

減圧弁、逃し弁は消耗品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性があります。必ず定期的に交換するよう、お客様に説明してください。

14 機器内の水抜き

注意



凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜く凍結破損し、水漏れのおそれがあります。

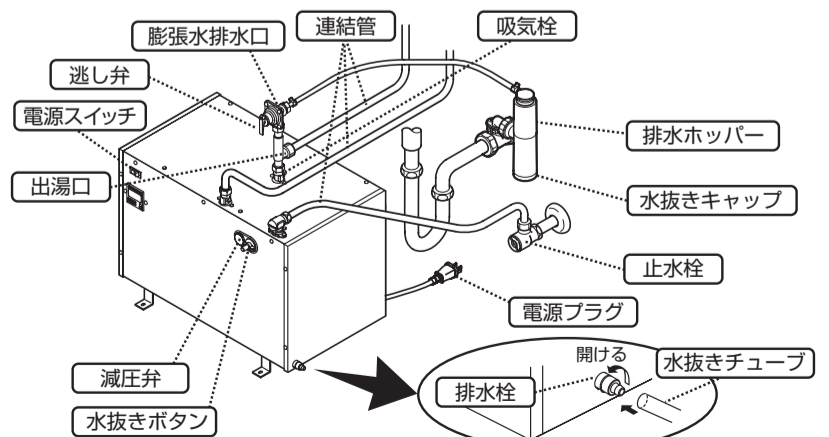
〔水抜き手順〕

- ① 電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。
- ② 混合栓の水側および湯側を開け、タンク内の湯が水になるまで出す。
注) タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。
- ③ 逃し弁の手動レバーを引き上げる。
排水ホッパーへ水を流して20秒以上経過したら、逃し弁の手動レバーを元に戻す。
- ④ 止水栓を閉める。
- ⑤ 逃し弁の手動レバーを引き上げる。
- ⑥ 電気温水器の排水栓に付属の水抜きチューブを差し込み、左に回す。
- ⑦ 膨張水排水口部の吸気栓を開ける。
- ⑧ 減圧弁の水抜きボタンを押して、水を抜く。
- ⑨ 排水ホッパーの水抜きキャップを外し、排水ホッパー内の水を抜く。
- ⑩ 水抜きが完了したら逃し弁の手動レバーを元に戻し、機器本体の排水栓および吸気栓、排水ホッパーの水抜きキャップを閉めてください。

注意 水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

	排水時間
REW05型	約8分
REW10型	約13分
REW20型	約21分

注意 水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。



(図はREW-C)

配管の凍結予防

- 電源(運転)スイッチが「入」の状態でも配管が凍結する場合は、必ず給水、出水、出湯側の各連結管と排水管に保温材または、ヒーターを巻いてください。